

# 飛騨高山もりのエコハウス推進協議会 第1回運営委員会 記録

■日時：平成21年11月5日（木） 16:00～18:00

■場所：高山市役所 2階 203会議室

■次第：

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
  - (1) 普及講演会の準備
  - (2) エコハウス解説映像の概要、シナリオ案
  - (3) 技術解説書の概要（目次、住宅条件）に基づく解説パネルの構成案  
および解説パネル展示
  - (4) エコハウスの管理運営について
  - (5) その他
4. 閉会



■議事内容

(1) 普及講演会の準備……概要、チラシ（案、配布方法、必要部数）

【講演会の内容について】

- ・ 日程および講演者（田島氏）は決定事項。
- ・ 参加者数は350名を目指している。
- ・ 協議会員の紹介、関係団体などの協力による参加見込みは250名ほど。
- ・ 開催PRについては、市の広報誌やホームページへの掲載、ヒッツFMでの紹介などを考えている。
- ・ 講演会次第の中の「エコハウス概要説明」は、モデルハウスの概要を脇本設計の脇本氏にお願いする。
- ・ 講演会のプログラム時間割について、再検討すること。

（副市長挨拶5分／エコハウス概要説明20分／田島氏講演90分）

【チラシデザインについて】

- ・ デザインはもっとインパクトのあるものしてほしい。裏面は分かりにくいのでいらぬのではないか。片面のみでよい。
- ・ エコハウスはどういうものかを訴えるような表現がほしい。講演会へ参加すれば何が分かるのかを知らせる必要がある。
- ・ 事業の経緯をいれること。
- ・ 質問事項の記入など申し込み書は、参加意欲へのバリアになる恐れがある。参加者名簿を作成しなければならないのか。不要で有れば申込書は消去するか簡略化する。→後日最終確認する。

- ・ 高山市主催であることを大きく示したほうがよい。
- ・ デザイン案を早急に検討し、運営委員へメール等で配信し確認をとることとし、11月20日までに仕上げることをとする。

#### 【配布方法について】

- ・ 高山市主催であることを大きく示したほうがよい。
- ・ 協議会委員の関係者への配布にあたっては、郵送用の切手を支給する。
- ・ 広く市民に対して今回の取組を周知することを目的に全世帯への配布を、新聞折り込みやフリーペーパーへの綴じ込みなどにより行う。
- ・ 団体によっては、チラシのPDFをメールで送信することも可能。
- ・ 配布が重複してもよい。
- ・ エネルギー設備関連の団体にも協力を要請する。
- ・ 学生への配布も行う。

#### 【その他】

- ・ 運営委員で当日の準備手伝いを行う。
- ・ 講演会参加者に、生涯学習の単位を与えることは可能か確認する。
- ・ 講演会の後に「協議会」を開催することとする。

## (2) エコハウス解説映像の概要、シナリオ案

#### 【利用目的について】

- ・ 映像は市民に見てもらおうためのものとして作成するが、技術者向けの具体的な工事の映像も織り込まれる。
- ・ 20分の全体版と10分の概略版で使い分けを考える。
- ・ チャプター分けしておけば、自由に使い分けができる。

#### 【構成について】

- ・ オープニングに、山の映像などを入れ、高山の気候風土・森林が多いことなどを入れてはどうか。
- ・ 祭りや古い街なみの映像は、各地から高山に来る視察者に見てもらおうことも想定し入れている。
- ・ 13のエコ技術の紹介では、高山がⅡ区域であることを十分に認識しておくこと。
- ・ 田島氏のインタビューでは、「高山地域にふさわしいエコハウスとは」を重点的に聴くカタチが良いのではないか。
- ・ エンディングに今後のエコハウスの利用方法、運営などを盛り込むか検討する。

#### 【その他】

- ・ 映像をホームページでダウンロードする事については、著作権の問題もあり今後検討する。
- ・ DVDの無料配布についても今後検討する。

## (3) 技術解説書の概要（目次、住宅条件）に基づく解説パネルの構成案、解説パネル展示

#### 【解説書・パネルの構成について】

- ・ 序章とA、Bの区分構成は良い。
- ・ 序章の中に、地場産材の活用を盛り込むよう検討する。木材、石材、土などの他、地元で加工しているものなどを優先的に使用することは、他所のものを使用するより、運搬時のCO<sub>2</sub>を削減

できるといった利点があることを強調したい。

- ・ ペレットストーブだけでなく、薪ストーブも高山市では普及を図っているので盛り込むこと。
- ・ 解説書の内容については、モデルハウスの設計内容に依るところが多くあり、今後は協本設計とも連携し詰めていく。

#### 【パネル展示について】

- ・ 出席者、了解。

#### (4) エコハウスの管理運営について……飛騨高山産直住宅組合（飛騨高山木の家ネット）の概要

##### 【飛騨高山木の家ネットの概要について】 ←字体をゴシックから明朝体へ

- ・ 木造住宅を造っている工務店を中心に協議会を設置し、エコハウスの維持管理を図りたい。
- ・ 発起人会を早急に立ち上げて、協議会設立に向けての準備を行う。
- ・ 行政側の後押しをお願いしたい。

##### 【エコハウス管理運営について】

- ・ 市の対応について、予算的な部分については、来年度以降の状況が不透明だが、普及活動については努力していきたいと考えている。

#### (5) その他

##### ①技術研修会の開催案について

- ・ 講演会の段階で内容が決まっていれば、その時に案内したい。
- ・ 施工講習会は、建設現場見学などのスタイルでも良い。

##### ②外構計画の確認について

- ・ 当初は、山側の通路沿いを板塀としていたが、通行者が見えず危険なことや、通行者からエコハウスも見えないことなどから、縁石による区切りだけに変更したいが、完成後の管理運営面で防犯上などの問題は無い。なお、既存の擬木柵について板塀とすることも検討中である。
- ・ 協議会委員からの要望として、板塀は外してもらうよう提示していたとおりであり、問題は無い。

##### ③その他

##### 【エコハウス模型について】

- ・ 模型の使用形態について、環境省の了解が得られないため、取りやめとした。

##### 【エコハウス内の家具調度品について】

- ・ 補助対象枠内で設置できる家具には限りがあるため、協議会関係者の間で、木工家具などを展示を兼ねて設置願いたい。
- ・ 設置に際して、出展者名と価格を掲示させてもらえるのであれば可能である。